

## 令和 6 年度事業計画

我が国の人口は、平成 20 年をピークに減少に転じている。少子高齢化のさらなる進行や、今後人口減少地域が増大することが予測される中で、人口構造の変化や地域の実情に応じた医薬品提供体制を確保することが求められる。一方、令和 3 年 6 月に公表された「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会とりまとめ」では、薬剤師の従事先には地域偏在や業態偏在があり、特に病院薬剤師の確保が喫緊の課題であることが指摘されている。地域における薬剤師の確保については、「第 8 次医療計画等に関する検討会」においても取組みの必要性が指摘されており、薬剤師の就業状況の把握、地域の実情に応じた薬剤師確保対策の実施等について検討を進めていく必要があるとされている。令和 6 年度からは第 8 次医療計画がスタートするが、地域包括ケアシステムの充実を図り、患者一人ひとりにきめ細かい薬学的管理を提供できる体制を確保することが求められている。本会では薬剤師・薬局が地域住民・患者の必要とする医薬品等を「何時でも」「何処でも」「誰にでも」過不足なく提供する責任を果たせるよう、薬局が健康サポート機能、かかりつけ機能、高度薬学管理機能を発揮し、薬局機能の充実を図るための研修会を実施する。また、行政とも連携・協力し、地域における薬局機能の充実や整備計画の推進に取り組んでいく。そのため、再構築した「講師バンク」も活用し、県下全域でニーズに合った薬剤師の資質向上等に資する研修会を実施できるよう、各分野の秀でた講師を派遣する。

さらに、災害時や新たな新興感染症等の発生・まん延など平時とは異なる状況下でも必要な医薬品を提供できる体制を構築するため、本会では継続して災害薬事コーディネーター・災害支援薬剤師養成研修会や新興感染症等の発生・まん延に備えた医療措置協定締結薬局の体制整備や感染対策に必要な知識及び技能習得の支援を行っていく。

加えて、日本薬剤師会による緊急避妊薬販売に係る環境整備のための調査事業が行われているが、緊急避妊薬を適切に提供するためにオンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修等を実施する。

国が推進している医療 DX については、マイナンバーカードの利活用による質の高い薬剤師サービスの提供のため、医療 DX の全体像を理解・整理し、周知に努める。

薬剤師職能の拡大と資質向上のため、入会促進、そして組織強化は喫緊の課題である。会員の拡充対策としては、薬学生を対象とした催し物やコンテンツを企画することで特別会員の入会促進を図るとともに、令和 5 年度に実施した入会金無料キャンペーン等の施策の検証を行い、新たな施策の検討を行っていききたい。

以上を基本として、日本薬剤師会及び地域薬剤師会との連携・協力の下、以下の事項に取り組む。

公1 薬剤師職能の向上の推進、公衆衛生の普及・指導及び薬事衛生の普及・啓発  
活動並びに地域医療への貢献と医療安全確保のための事業

1 薬学の進歩及び薬業の発展促進に関する事項

(1) 薬学教育

- ①認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップの開催
- ②認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催
- ③フォローアップ研修会の開催
- ④改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習への協力

(2) 日本薬剤師会学術大会、九州山口薬学大会への協力

(3) 倫理審査への対応

2 薬剤師の職能向上に関する事項

(1) 学術研修会等の開催

- ①熊本県薬剤師会学術大会
- ②生涯学習研修会
- ③臨床研究支援研修会
- ④新採用薬剤師及び卒後5年以内薬剤師向け研修会
- ⑤薬剤師セミナー
- ⑥保険薬局セミナー
- ⑦医療安全講習会
- ⑧高度管理医療機器等に係る継続研修会
- ⑨健康サポート薬局に係る研修
- ⑩在宅医療研修会
- ⑪セルフメディケーションに関する研修会
- ⑫薬局ビジョンに関する研修会
- ⑬オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修

(2) 医療DXへの対応

(3) 講師バンクの運用

(4) 研修プラットフォームの利用推進

3 保健、医療、福祉、環境の向上に関する事項

(1) 健康増進関連

- ①県民公開講座の開催
- ②くすりと健康展の実施
- ③禁煙指導薬剤師の育成
- ④薬の適正使用、アンチ・ドーピング活動啓発
- ⑤スポーツファーマシストの育成及び関係機関との連携支援
- ⑥登録販売者研修会の開催

(2) 災害対策（災害時緊急医薬品等供給）

- ①災害薬事コーディネーター、災害支援薬剤師等の養成
- ②モバイルファーマシーの活用及び訓練の実施

- ③熊本県地域総合防災訓練への対応
- ④九州山口各県薬剤師会との災害時に備えた連携
- (3) 感染症及びアレルギー疾患対策
  - ①感染症対策支援
  - ②アレルギー疾患の医療提供体制の整備
  - ③新興感染症発生時の医療提供体制構築に係る対応
  - ④高病原性鳥インフルエンザ等発生時の対応
- (4) 認知症への対応
  - ①認知症対応力向上研修会の開催
- (5) 医療サービスの提供支援及び病院薬剤師と薬局薬剤師との連携
  - ①業務推進・改善セミナーの開催
  - ②医療連携推進セミナーの開催
- (6) 認定薬局への対応
- 4 在宅療養対策に関する事項
  - (1) かかりつけ薬剤師・薬局支援センター等整備
  - (2) 医療材料等供給システムの整備
  - (3) 無菌調剤室共同利用促進の支援
  - (4) 地域包括ケアシステム整備に向けた対応
    - ①かかりつけ薬剤師に関する研修会の開催
    - ②かかりつけ薬剤師・医療連携に関する調査の実施
    - ③多職種連携推進研修会の開催
  - (5) 医療的ケア児等の専門的な薬学管理の支援
- 5 医薬品等の情報提供及び有効性・安全性の確保に関する事項
  - (1) おくすり相談対応
  - (2) ドーピング防止ホットライン対応
  - (3) 備蓄医薬品検索システムの整備
  - (4) 日本薬剤師会の DEM 事業への協力
  - (5) 医薬品の計画的試験検査の実施
- 6 学校保健に関する事項
  - (1) 学校保健の推進
    - ①学校薬剤師研修会の開催
    - ②薬物乱用防止活動の支援
    - ③くすり教育の実践
    - ④学校環境衛生活動の支援
- 7 薬剤師確保に関する事項
  - (1) 薬剤師確保に係る方策の検討
  - (2) 薬剤師無料職業紹介所および求人・求職情報システムの有効活用
  - (3) 企業説明会の実施
  - (4) 復職の支援

8 広報及び機関誌の刊行に関する事項

- (1) 熊薬会報の発行
- (2) メディアによる広報活動

収 1 公益目的事業に資するための収益事業

- (1) 土地の賃貸

他 1 会員の厚生福祉、薬局の支援に関する事業

- (1) 会員の厚生福祉の増進
- (2) 会員拡充対策の検討
- (3) 医療事故等に係る損害保険
- (4) 医療保険制度等
- (5) 専門図書等の斡旋